

国立精神神経医療研究センター病院

2025年度 第1回

てんかん市民公開講座 8月3日（日）



# 抗てんかん薬

-うまく、長く付き合うために-

国立精神神経医療研究センター病院 薬剤部  
千葉 杏子（てんかん診療支援コーディネーター）

# 2025年度 第1回 てんかん市民公開講座 COI開示

発表者名：千葉 杏子

発表に際し、開示すべきCOI関係にある  
企業などはありません。

# 本日の内容

---

◆ てんかんのお薬：用語の変化

◆ テーマ 「うまく、長く付き合うために」

副作用が心配…

ジェネリック医薬品の  
効果って？

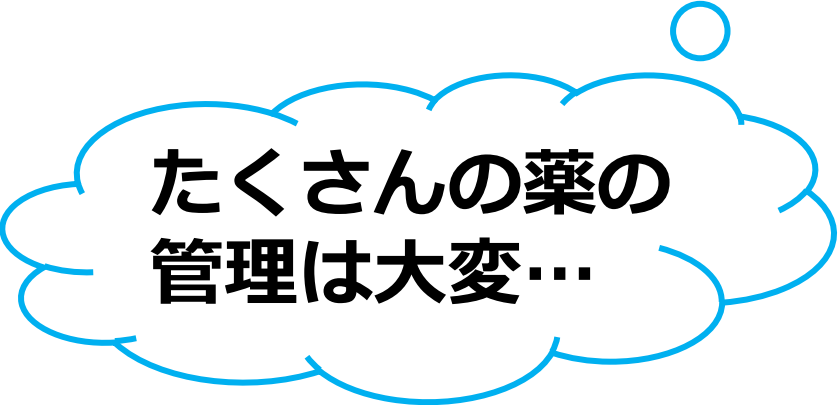
市販薬や食べ物  
での注意？

# 本日の内容

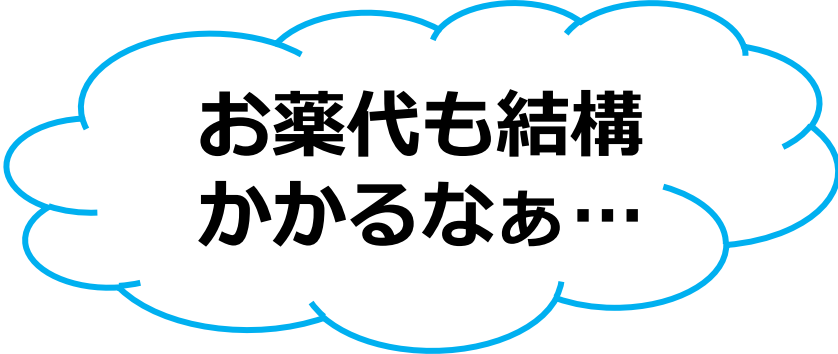
---

◆ てんかんのお薬：用語の変化

◆ テーマ 「うまく、長く付き合うために」



たくさんの薬の  
管理は大変…



お薬代も結構  
かかるなあ…

# 本日の内容

## ◆ てんかんのお薬：用語の変化

## ◆ テーマ 「うまく、長く付き合うために」

- 代表的な副作用とその対策
- ジェネリック医薬品の効果
- 市販薬、食べ物との相互作用

- 多種類の薬：調剤の工夫
- 選定療養費について

# 本日の内容

---

◆ てんかんのお薬：用語の変化

◆ テーマ 「うまく、長く付き合うために」

# てんかんのお薬：用語の変化

抗てんかん薬（AED）

Anti Epilepsy Drugs

てんかん 薬

抗てんかん発作薬（ASM）

Anti Seizure Medication

脳由来の発作 （処方） 薬

# てんかんのお薬：用語の変化

- 「抗てんかん薬（AED）」も「抗てんかん発作薬（ASM）」も、基本的には同じ目的で使われる薬剤を指すと理解して問題なし
- てんかんの薬は、てんかんという病気そのものを完治させるものではなく、てんかん発作を予防したり、その頻度や重症度を軽減したりする目的で使用される
- 薬の作用が「てんかん」という病態全体ではなく、「発作」という具体的な現象にフォーカスしていることを、より正確に表すために「抗てんかん発作薬」という名称が使われるようになった



# 本日の内容

◆ てんかんのお薬：用語の変化

◆ テーマ 「うまく、長く付き合うために」

- 代表的な副作用とその対策
- ジェネリック医薬品の効果
- 市販薬、食べ物との相互作用

- 多種類の薬：調剤の工夫
- 選定療養費について

# 代表的な副作用とその対策

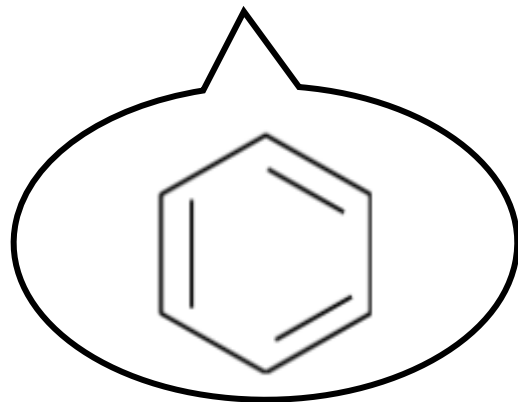
- 飲み始めの副作用：眠気、頭痛、めまい、ふらつきなど  
薬を少しずつゆっくり増やすことで防ぐことができる
- 服薬量が多いための副作用：視界のぼやけ、めまい、  
ふらつきなど  
服薬後に一時的に出現する  
薬の量を減らすか服用回数を増やすことで改善できる

# 代表的な副作用とその対策

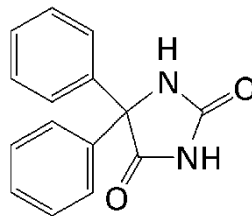
- アレルギー反応による副作用：薬疹など  
飲み始めにでやすい。服薬を中止すればほとんどが改善する  
アレルギー反応は予見できない  
少しずつ始めて、注意を怠らないことが大事
- 長期服用による副作用：体重増加、歯茎の腫れ、多毛など  
同じ薬を長期間飲んでいると起きる  
副作用が出ているかどうか検査し、生活上の注意をする

# 代表的な副作用とその対策

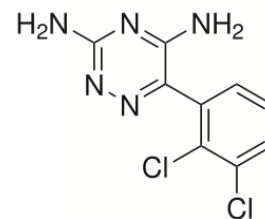
**薬疹**：芳香族の抗てんかん発作薬は要注意。



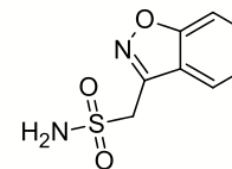
フェニトイン  
(PHT)



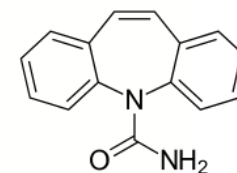
ラモトリギン  
(LTG)



ゾニサミド  
(ZNS)



カルバマゼピン  
(CBZ)



交差反応にも注意！

フェニトインで薬疹→カルバマゼピンへ変更した際の薬疹発現率 = 69.2%

カルバマゼピンで薬疹→フェニトインへ変更した際の薬疹発現率 = 52.9%

ラモトリギンで薬疹→カルバマゼピンへ変更した際の薬疹発現率 = 44.4%

Cross-reactivity of skin rashes with current antiepileptic drugs in Chinese population Seizure 2010

# 本日の内容

◆ てんかんのお薬：用語の変化

◆ テーマ 「うまく、長く付き合うために」

- 代表的な副作用とその対策
- ジェネリック医薬品の効果
- 市販薬、食べ物との相互作用

- 多種類の薬：調剤の工夫
- 選定療養費について

# ジェネリック医薬品の効果

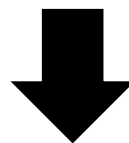
- ジェネリック医薬品の定義

- ・ 先発医薬品と同一の有効成分を同一量含むこと
- ・ 同一経路から投与する製剤であること
- ・ 効能・効果、用法・用量が原則的に同一であること
- ・ 先発医薬品と同等の臨床効果・作用が得られる医薬品であること

※形、大きさ、色、味、添加剤は先発医薬品と異なっても良い

# ジェネリック医薬品の効果

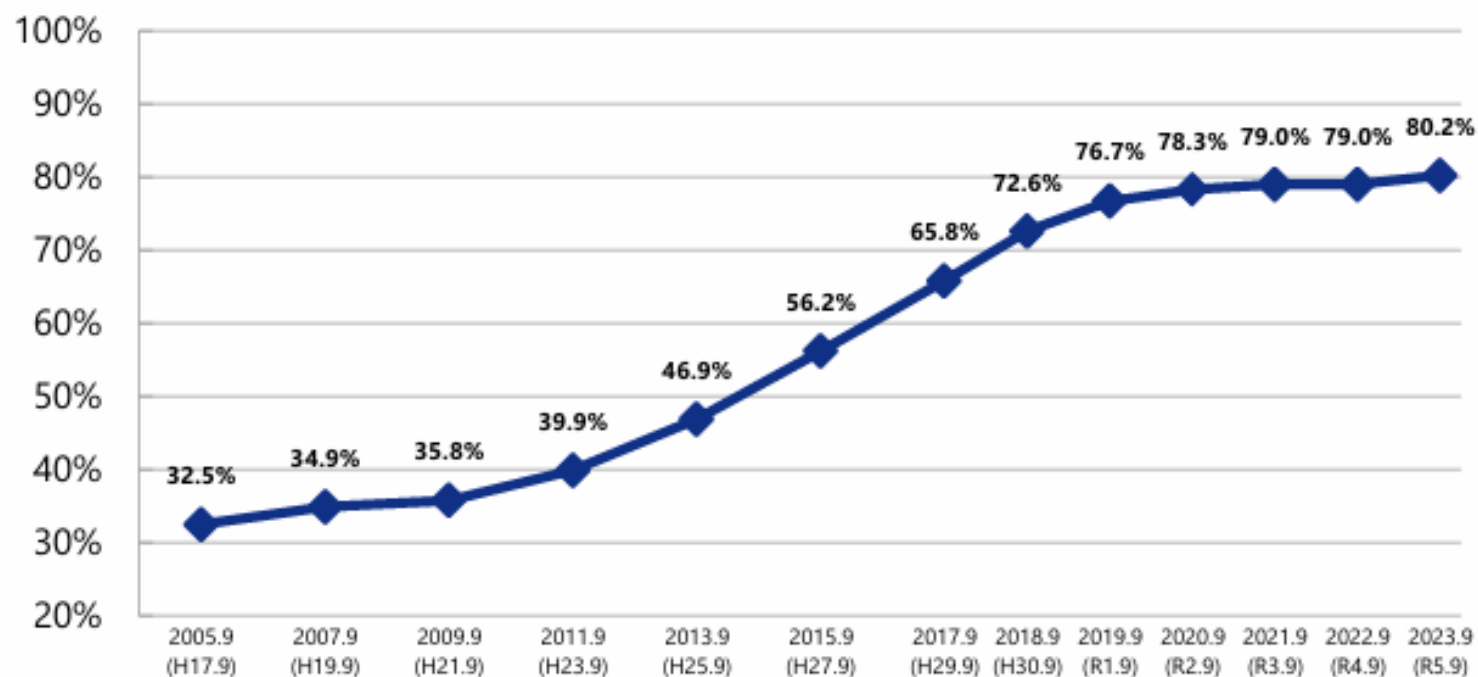
- 添加剤は基本的に、使用前例のある、安全性が確認された添加剤のみが使用されている
- 医薬品の承認申請時には、先発品と同等の体内での動きをすることを証明するデータを提出



先発品に代わって、ジェネリック医薬品を使用することにより、大きな心配はいらない

# ジェネリック医薬品の効果

薬価調査における後発医薬品の使用割合（数量ベース）の推移



出典：厚労省HP



# 本日の内容

◆ てんかんのお薬：用語の変化

◆ テーマ 「うまく、長く付き合うために」

- 代表的な副作用とその対策
- ジェネリック医薬品の効果
- **市販薬、食べ物との相互作用**

- 多種種類の薬：調剤の工夫
- 選定療養費について

# 市販薬、食べ物との相互作用

## ◆ ケトチフェンフマル酸塩

- ・ 抗アレルギー薬、抗ヒスタミン薬の一種
- ・ アレルギー性鼻炎やアレルギー性結膜炎の症状（くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみなど）の緩和に使われる
- ・ 処方薬の添付文書にはてんかん患者に禁忌、副作用でけいれん、興奮（特に乳幼児）の記載あり



※ザジテンALシリーズ、  
コンタック600ファーストは販売終了

# 市販薬、食べ物との相互作用

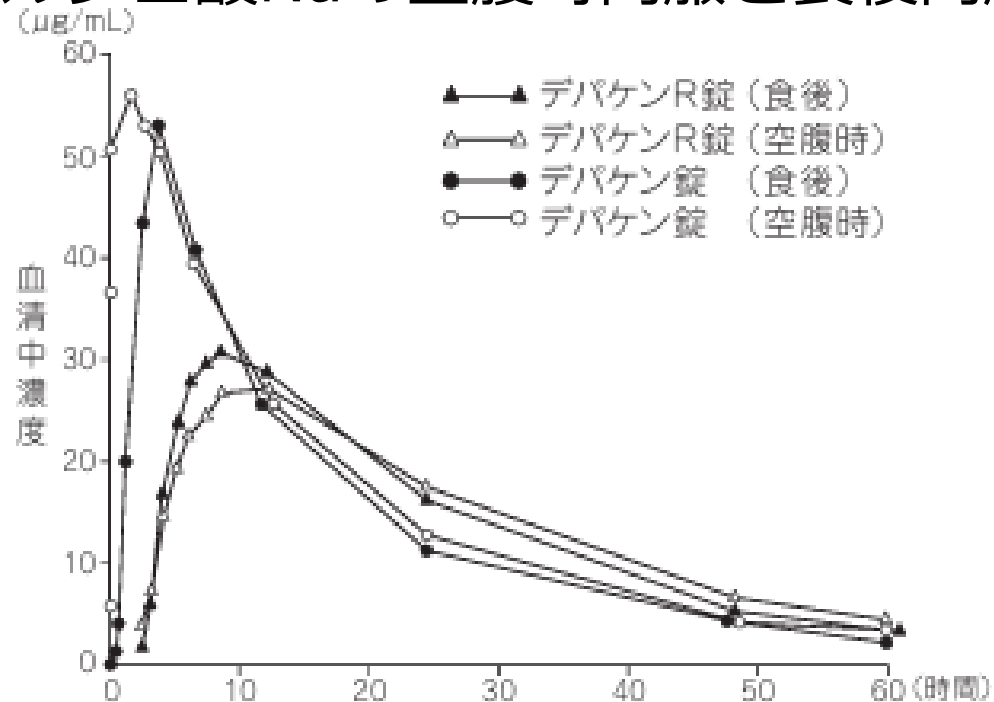
- ◆ レボフロキサシンとロキソプロフェンの併用
  - ・ 内科や泌尿器科で膀胱炎の治療として処方されたり、歯科治療後にレボフロキサシンが処方されることあり
  - ・ レボフロキサシンはてんかん既往のある患者へは慎重投与
  - ・ そこへ頭痛などに対して、市販のロキソプロフェンNa錠を併用→てんかん発作の誘発リスクあり！併用注意！



# 市販薬、食べ物との相互作用

## ◆ 吸収

バルプロ酸Naの空腹時内服と食後内服について



健康成人に単回経口投与したときの血清中濃度推移

フェニトイン製剤と経腸栄養剤の併用について

15.1.2 経腸栄養剤を投与中の患者で、本剤の血中濃度が低下したとの報告がある。

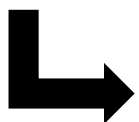
# 市販薬、食べ物との相互作用

## ◆ 代謝

グレープフルーツなどに含まれるフラノクマリン類は  
薬の代謝酵素（CYP3A4）を強く阻害する

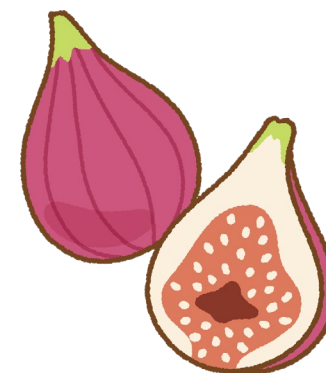
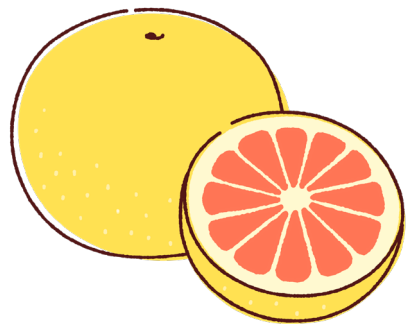
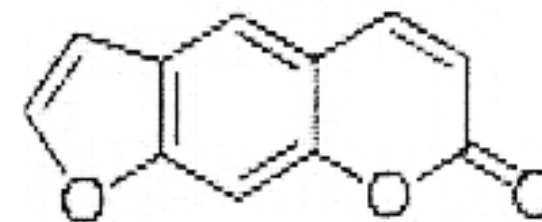
⇓

薬を解毒すること



薬が効きすぎる

※フラノクマリン類による不可逆的な代謝酵素  
阻害作用は3～4日続く



# 市販薬、食べ物との相互作用

## 摂取しない方が良い



グレープ  
フルーツ



スウィーティー



バンパイユ



ブンタン



メロゴールド



ダイダイ

## 皮ごとや大量には摂取しない方が良い



ハッサク



メキシカンライム



甘夏ミカン



サンポウカン



レモン

## 摂取しても問題ない



ネーブルオレンジ



スイート  
オレンジ



温州ミカン



ポンカン



イヨカン



デコポン



ユズ



スダチ



カボス



日向夏



キンカン

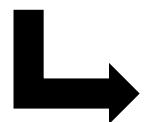
# 市販薬、食べ物との相互作用

## ◆ 代謝

セント・ジョーンズ・ワート（セイヨウオトギリソウ）に含まれる成分は薬の代謝酵素（CYP3A4やCYP1A2）を誘導する

＝

薬を解毒すること



薬の効果が弱まってしまう

※健康食品、サプリメント、ハーブティーなど  
含有成分を確認！





# 本日の内容

◆ てんかんのお薬：用語の変化

◆ テーマ 「うまく、長く付き合うために」

- 代表的な副作用とその対策
- ジェネリック医薬品の効果
- 市販薬、食べ物との相互作用

- **多種類の薬：調剤の工夫**
- 選定療養費について



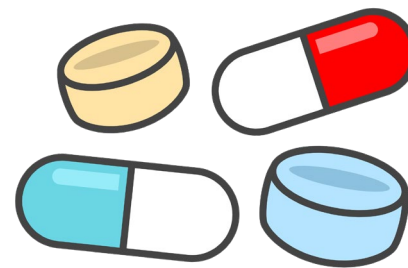
# 多種類の薬：調剤の工夫

- 抗てんかん発作薬は1剤ではなく、多種類の薬を組み合わせ内服することが多い
- 朝・昼・夕で内服する用量が違ふことも
- 抗てんかん発作薬以外の薬も併用
- 経鼻胃管投与、胃瘻投与など投与方法に気を遣ふことも

# 多種類の薬：調剤の工夫

日々の内服を管理・サポートするご家族の負担を少しでも軽くすべく、介入した実際の症例を紹介します。

※患者ご家族から、紹介のご承諾を得ています。



# 多種類の薬：調剤の工夫 実例①

## 40代女性

- Rp1 ゾニサミド散 1日600mg 毎食後  
Rp2 フェニトイン散 1日250mg 毎食後  
Rp3 クロバザム細粒 1日15mg 毎食後  
Rp4 レボチロキシンNa散 1日75 $\mu$ g 朝食後  
Rp5 ペランパネル細粒 1日12mg 夕食後  
Rp6 ウルソデオキシコール顆粒 1日300mg  
毎食後  
Rp7 ルフィナミド錠100mg 粉砕  
朝食後6.5錠、昼食後5錠、夕食後5錠

1日17回も薬の袋を開けてるの。  
それに年もとってきて、書いて  
ある薬の文字が小さくてねえ。  
ほとんど白い粉だし、見間違え  
て同じ薬2包飲ませないか心配…



# 多種類の薬：調剤の工夫 実例①

**Rp1** ゾニサミド散 200mg  
フェニトイン散 90mg  
クロバザム細粒 5mg  
ウルソデオキシコール顆粒 100mg  
ルフィナミド錠100mg粉砕 6.5錠  
レボチロキシンNa散 75μg  
1日1回 朝食後

**Rp2** ゾニサミド散 200mg  
フェニトイン散 80mg  
クロバザム細粒 5mg  
ウルソデオキシコール顆粒 100mg  
ルフィナミド錠100mg粉砕 5錠  
1日1回 昼食後

**Rp3** ゾニサミド散 200mg  
フェニトイン散 80mg  
クロバザム細粒 5mg  
ウルソデオキシコール顆粒 100mg  
ルフィナミド錠100mg粉砕 5錠  
ペランパネル細粒 12mg  
1日1回夕食後

薬包が1日3回になって、  
全部混ざっているから、  
間違えて飲ませてしまう  
心配がなくなったわ！



# 多種類の薬：調剤の工夫 実例②

## 30代男性

Rp1 クロバザム細粒 1日10mg 朝夕食後  
Rp2 レベチラセタムDS 1日2000mg 朝夕食後  
Rp3 トピラマート錠100mg 1日4錠 朝夕食後  
Rp4 バクロフェン錠5mg粉砕 1日6錠  
毎食後・眠前  
Rp5 チザニジン顆粒 1日4mg 毎食後・眠前  
Rp6 フェノバルビタール散 120mg 朝夕食後  
Rp7 大建中湯 1日7.5g 毎食後  
Rp8 イノラス配合経腸用液<sup>®</sup> 1日4回 1回137.5mL

家ではお薬カレンダーを使っているけれど、薬包が多すぎて、溢れかえっているのよ…。  
薬を開ける作業だけで疲れちゃう。



# 多種類の薬：調剤の工夫 実例②

**Rp1** クロバザム細粒 5mg  
レベチラセタムDS 1000mg  
バクロフェン錠5mg粉砕 1.5錠  
チザニジン顆粒 1mg  
フェノバルビタール散 60mg

1日1回 朝食後

**Rp2** バクロフェン錠5mg粉砕 3錠  
チザジニジン顆粒 2mg  
1日2回 昼食後・眠前

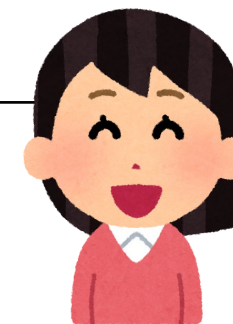
**Rp3** クロバザム細粒 5mg  
レベチラセタムDS 1000mg  
バクロフェン錠5mg粉砕 1.5錠  
チザニジン顆粒 1mg  
フェノバルビタール散 60mg

1日1回 夕食後

**Rp4** トピラマート錠100mg 1日4錠 朝夕食後

**Rp5** イノラス配合経腸用液® 1日4回 1回137.5mL

お薬カレンダーがすっきり  
整理できました！  
何より何包も開けなくて  
助かる！



# 本日の内容

◆ てんかんのお薬：用語の変化

◆ テーマ 「うまく、長く付き合うために」

- 代表的な副作用とその対策
- ジェネリック医薬品の効果
- 市販薬、食べ物との相互作用

- 多種類の薬：調剤の工夫
- 選定療養費について

# 選定療養費について

## ■概要

患者さんが後発医薬品（ジェネリック医薬品）のある先発医薬品（長期収載品）を選択した場合に、その差額の4分の1を選定療養費として自己負担していただく制度（令和6年10月1日から導入）

## ■目的

将来にわたって国民皆保険を守っていくため、保険給付が減少することにより医療保険財政の改善を図ること

## ■対象

後発医薬品が市販されて5年以上経過した長期収載品、または後発医薬品への置換率が50%以上を超える長期収載品で、外来患者さんが対象（在宅自己注射薬剤も対象）



# 選定療養費について

**先発医薬品**  
※令和6年10月以降、  
医療上の必要性がある場合

保険給付

患者  
負担

**後発医薬品**

保険給付

患者  
負担

先発医薬品と  
後発医薬品の価格差

**先発医薬品**  
※令和6年10月以降、  
患者が希望する場合

保険給付

患者  
負担

特別の  
料金

価格差の1/4相当

患者負担の総額

出典：厚労省HP

# 選定療養費について

| 商品名              | 成分名        | 長期収載品と後発医薬品の価格差の4分の1 |
|------------------|------------|----------------------|
| テグレトール錠 100mg    | カルバマゼピン    | 0.05                 |
| セレニカR 顆粒 40%     | バルプロ酸ナトリウム | 2.05                 |
| エクセグラン錠 100mg    | ゾニサミド      | 1.28                 |
| トピナ錠 50mg        | トピラマート     | 7.65                 |
| トピナ錠 100mg       |            | 13.53                |
| トピナ錠 25mg        |            | 4.23                 |
| ラミクタール錠小児用 5mg   | ラモトリギン     | 1.15                 |
| ラミクタール錠 25mg     |            | 1.65                 |
| ラミクタール錠 100mg    |            | 3.55                 |
| イーケプラ錠 250mg     | レベチラセタム    | 11.98                |
| イーケプラ錠 500mg     |            | 19.08                |
| イーケプラドライシロップ 50% |            | 17.48                |

1日3000mg  
↓  
1ヶ月 約4000円  
上乗せ

# 本日のまとめ

---

- ◆ 個々の薬剤の副作用は、効果と日常生活への影響のバランスを鑑みて、医師と相談が重要
- ◆ ジェネリック医薬品の使用、切り替えは医師とよく相談が必要だが、心配になりすぎないことも重要
- ◆ 市販薬、食事内容には思わぬ相互作用も！特に市販薬は購入時によく確認が必要
- ◆ 多種類の薬、長期にわたる管理、何か工夫ができるかも！  
ぜひ薬剤師にご相談を

ご清聴ありがとうございます

